

### ③河川水の適正な利用および流水の正常な機能の維持

#### 利水-1 水質の保全・改善に関する目標について

(意見)

- ・阿武隈川を数値でも実際でも水質のいい、美しいそして安心、安全な河川を目指した計画策定を望む
  - ・阿武隈川に清流を取り戻すことを目標に取り入れてはどうか。
- 具体的な整備の計画を策定する筈が、基本方針と同程度の内容では、今後の水質改善に対する取り組みが全く分かりませんし、本気で取り組んでいこうという姿勢が全く感じられません。
- 具体的数値目標や指標等によるわかりやすい目標を明記して頂きたい

★意見総数：2

意見を聴く会 : 0  
ハガキ : 0  
会場での投書 : 1  
F A X : 0  
インターネット : 1  
封書 : 0

→ 河川整備計画素案には、今後、流域内の水質に関わる関係機関、市民団体、地域住民との連携を図り、流域一体で阿武隈川の水質改善に取り組んでいく方針を記載しています。(素案 p72 「(3)水質の保全・改善」(目標))

水質の保全・改善に関する具体的な数値目標については、今後、河川環境管理基本計画において、水質に関わる具体的な環境管理目標設定のための環境指標の検討を行った上で河川環境管理基本計画の水環境管理計画として策定していく予定であり、ご意見を踏まえ、P73「4.3.2 河川環境管理基本計画」に目標設定に向けた水質指標の検討についての記述を追加します。

なお、阿武隈川水系では、健全な水循環系の構築に向けた調査研究の取り組みとして、水質等の実態把握、現状水質の形成過程の解明等を大学等と連携して実施し、科学的データに基づいた、水質の現状評価、将来の目標・指標の設定のための調査・研究を推進します。(素案 p99「i)健全な水循環系の構築に向けた調査研究の推進」)

(P72-73, P99)

#### 利水-2 水質改善に向けた流域での取り組みについて

(意見)

- ・水質の向上を目指すには、支流更には家庭排水の浄化が重要であると考え、これらの対策を切望する
- ・水質水準、BOD負荷を軽減するために、下水道施設を充実させる必要がある
- ・水質改善が緊急の課題ではないですか。漁協組合との連携、地元自治体、企業、地元の方とも協議会を立ち上げて改善を図って行くことが大事

(質問)

- ・阿武隈川はBOD、リン・窒素が高く、人が入れない川になっている。環境(水質)についてどのように考えているのか

★意見総数：9

意見を聴く会 : 3  
ハガキ : 3  
会場での投書 : 0  
F A X : 1  
インターネット : 2  
封書 : 0

→ 水質改善のための対策を実効性のあるものとするためには、支川も含めた流域単位での取り組みが重要と考えています。流域内の市町村関係部局、農林水産、下水道関係部局、支川河川管理者、水質保全に取り組む市民団体、排出事業者等様々な主体が水質改善を共通の課題として認識し、共通の目標設定のもとに取り組んでいく必要があります。

河川整備計画素案には、今後、流域内の水質に関わる関係機関、市民団体、地域住民との連携を図り、流域一体で阿武隈川の水質改善に取り組んでいく方針を記載しています。

(P72)

### 利水-3 水質改善に向けた意識啓発、広報について

(意見)

- ・水が売られている現状を当たり前だと思う人達に、水質の改善等は自分たちの手による因果応報となることの啓発も強くする必要があります
- ・きれいな川を維持するためには一般市民の協力なくては出来ないと  
思うので、そのPRをもう少し大々的にしてはいかがか
- ・水質を良くする運動や実践方策をもっと強力にすべき

★意見総数	: 9
意見を聴く会	: 0
ハガキ	: 6
会場での投書	: 1
F A X	: 0
インターネット	: 2
封書	: 0

→ 水質改善については、排出元の対策が最も効果的であることから、家庭排水、下水、工場等排出元での対策を流域全体で行うことが非常に大切と考えています。

河川水質悪化の1つの要因は、流域に住む人々が河川に関心を持たなくなったことが上げられます。河川を身近に感じ、水質に関心を抱いていただけるよう、水質のリアルタイムデータ等の河川環境情報を国道4号大仏橋付近(福島市)に設置している河川情報表示板やホームページ等で積極的に発信するとともに、小中学校等の総合学習時間を活用した出前講座や簡易水質調査等で河川愛護、水質への意識啓発を図っていきます。

また、阿武隈川沿川の23市町村が水質改善に向けて主体的に取り組んでいる「阿武隈川サミット」と今後も連携を強め、水質改善の意識啓発に努めていきます。

(P101, P111)